

このコースでは、

1. 歯科臨床レベルをグローバルスタンダードに引き上げるために、矯正治療を中心とした統合的歯科治療法を習得する。

2. 日常歯科臨床において、矯正治療を取り入れることで歯科治療の幅を広げ理想的な治療法を選択するための技能や知識を習得する。

3. 高齢社会に伴い、口腔の健康維持の重要性が認識されてきている中、矯正治療によりインプラント治療や補綴治療に向けた一口腔単位の治療計画を習得する。

4. 成長発育期における最小の治療で最大の効果を得る方法を習得する。

5. 優れた結果をえるために、ストレートアーチ・テクニックの一つであるティップエッジテクニックを習得する。(このテクニックは、移動の初期の段階では、あえて歯体移動を避け、目的とする歯冠の位置まで傾斜移動を行い、最終ステージで個々の歯のライトアップを行う。これにより、大臼歯の固定源の消失が非常に少なくなり、抜歯症例の頻度が減少したり、第一小臼歯に代わり第二小臼歯を抜歯の対象にでき、またほとんど痛みのない歯の移動がより短期間に達成でき、患者さんにとっても優しい矯正治療である。)



コース概要

コースは、下記の3部構成コースからなり、1コース10回で3年コースとなります。 *8月休講

●MTM 矯正実習コース

[2019年1月～2020年11月]

●全顎ベーシック実習コース

[2022年4月～2023年1月]

●全顎ワイヤー矯正実習コース

[2023年4月～2024年1月]

定員：25名

日時：毎月第3もしくは第4土曜日 19:00~22:00

場所：サムティ フェイム新大阪 会議室(裏地図参照)

TEL 06-6885-9000

講師陣

宮島邦彰 (ハーバード大学大学院元教授, JTSO 会長)

犬伏俊嗣 (JTSO 副会長)

他

受講資格

日本ティップエッジ矯正研究会会員

(受講申込時に、入会も可能です。)

入会申請書申し込み先：www.tipedge-ortho.jp/を参照

(入会には、入会金5千円、年会費5千円が必要です。)

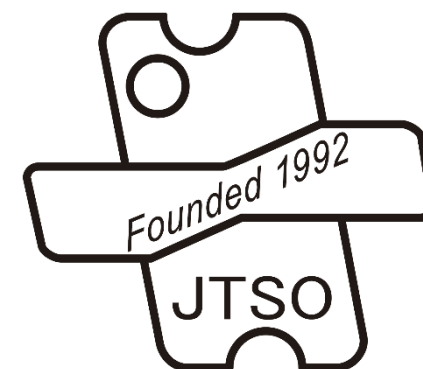
受講料

1コース8回予定 税込27万円

教材費込み、材料費別途



GP のための 歯科矯正実習コース



主催

Japan Tip-Edge Society of Orthodontics : JTSO

日本ティップエッジ矯正研究会

西日本支部



- MTM 矯正実習コース

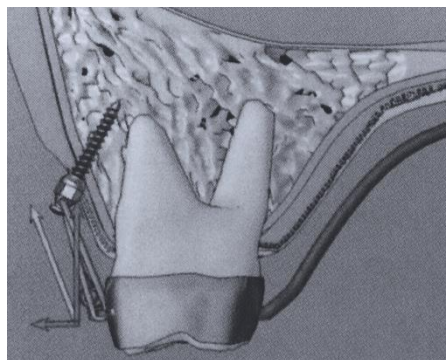
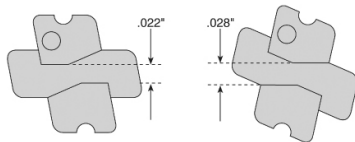
- ◆ 矯正材料・器具の選び方 / カタログの見方 / 症例の見極め方
- ◆ 残根歯の挺出と補綴の前準備/ブラケット接着方法
- ◆ 捻転歯の改善方法
- ◆ 大臼歯の遠心へのアップライト/バンドのセット方法
- ◆ 下顎大臼歯の舌側傾斜:頰側へのアップライト方法
- ◆ 下顎前歯の叢生:1本抜歯による改善方法
- ◆ 上下第二大臼歯シザーズバイトの改善
- ◆ 床矯正装置による歯列の側方拡大
- ◆ MFT 理論
- ◆ リンガルアーチ

ニ 全顎ワイヤー矯正実習コース (予定)

- ◆ アンカースクリューによる全顎矯正 ClassI 叢生
- ◆ アンカースクリューによる全顎矯正 Class II (上顎前突)
- ◆ アンカースクリューによる全顎矯正 Class III (下顎前突)
- ◆ 開咬症例の改善法
- ◆ 過蓋咬合症例の改善法
- ◆ 顎変位症例の治療
- ◆ アクアシステムとワイヤー矯正の併用治療
- ◆ MFT の実際
- ◆ 顎関節症と矯正治療
- ◆ 審美矯正

ニ 全顎ベーシック実習コース (予定)

- ◆ 全顎矯正に必要な検査診断
- ◆ 全顎矯正に必要な検査診断実習
- ◆ 不正咬合の問題点
- ◆ 混合歯列期の咬合誘導
- ◆ 機能的矯正装置の選択と成長誘導
- ◆ クワドヘリックス・バイヘリックスの製作と調整法 / ヘッドギヤーとリップバンパーの使い方
- ◆ ブラケットによる全顎矯正法 (Tip-Edge テクニックを中心に)
- ◆ ClassI 叢生の改善法
- ◆ Class II (上顎前突) の改善法
- ◆ Class III (下顎前突) の改善法



申込先

JTSO 西日本支部会計：担当

メール：tommy.ymmot.83@gmail.com

コース申込方法

まずメールにて、受講希望の先生の氏名・連絡先住所（診療所または自宅）・電話番号・メールアドレスを記載申し込みの上、受講料を下記口座にお振り込みください。お振込みいただいた時点で、正式な申し込みとさせていただきます。

(お振込み先)

りそな銀行守口支店 普通 0305535

JTSO 西日本支部